

インターネットの誕生

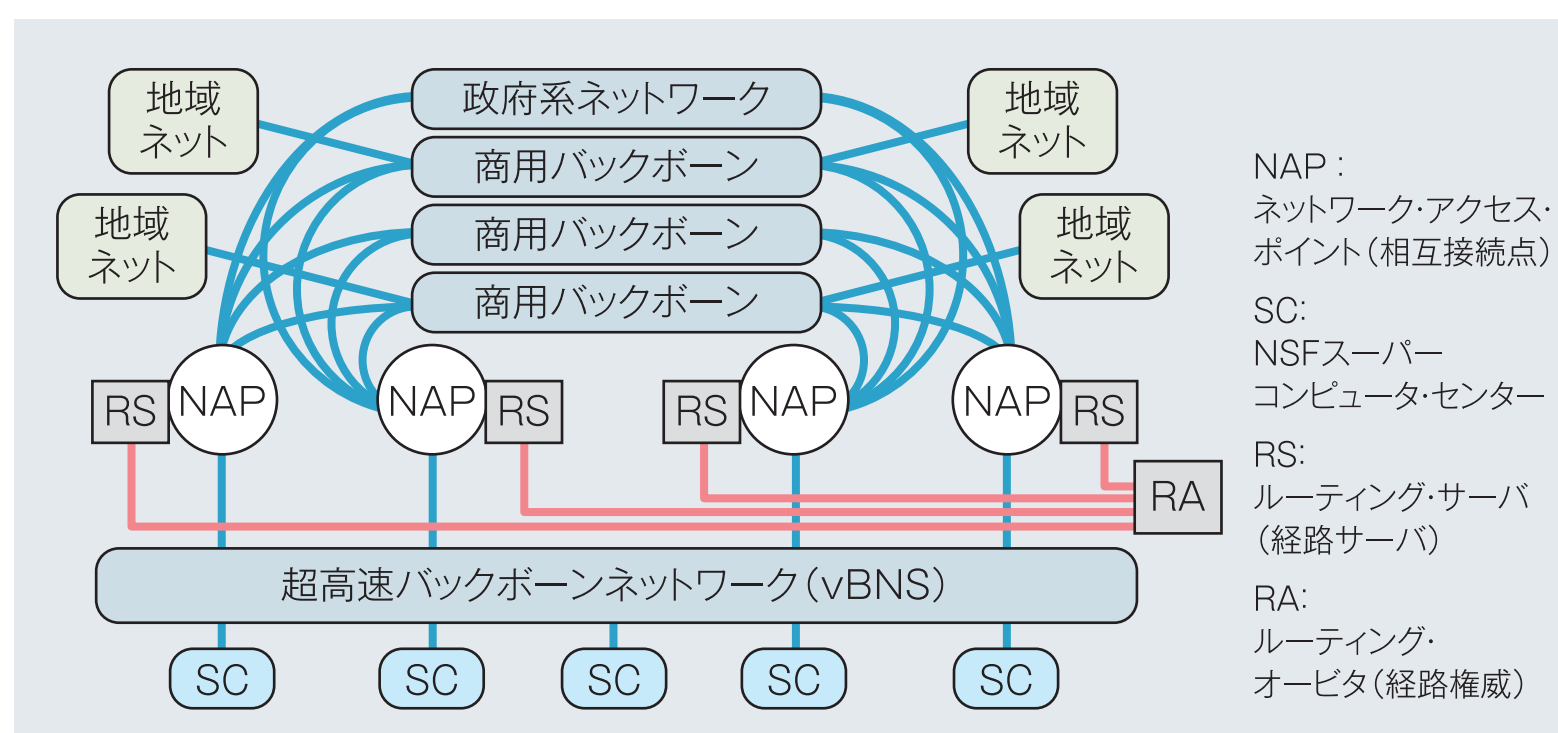
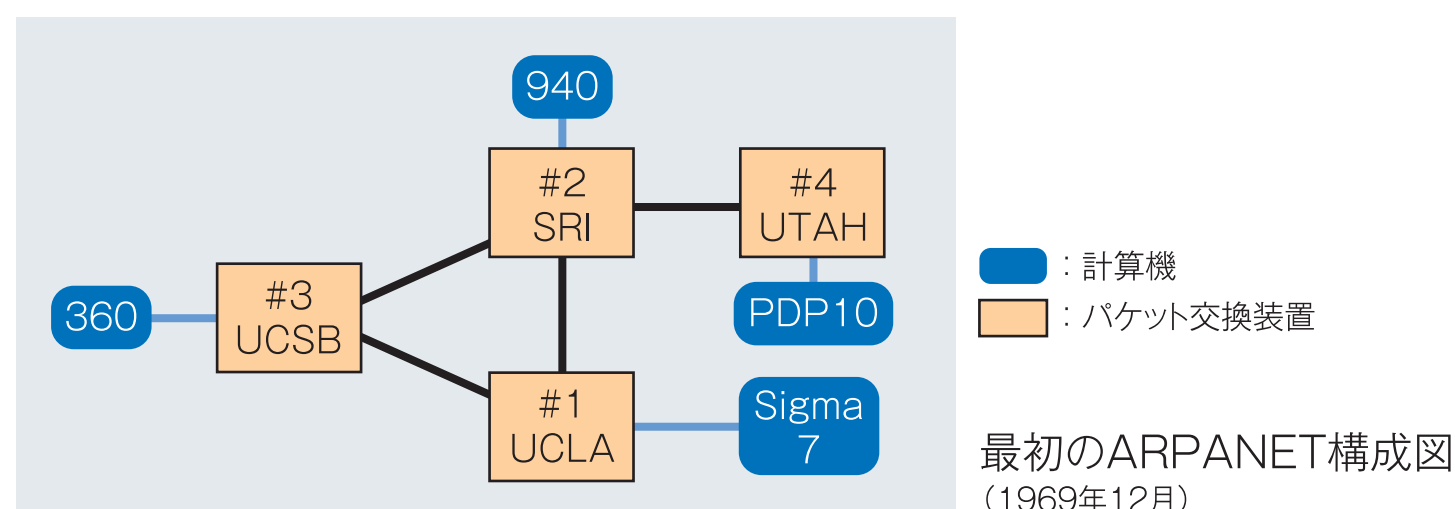
Birth of the Internet

ARPANETの誕生、そして学術研究ネットワークから商用インターネットへ

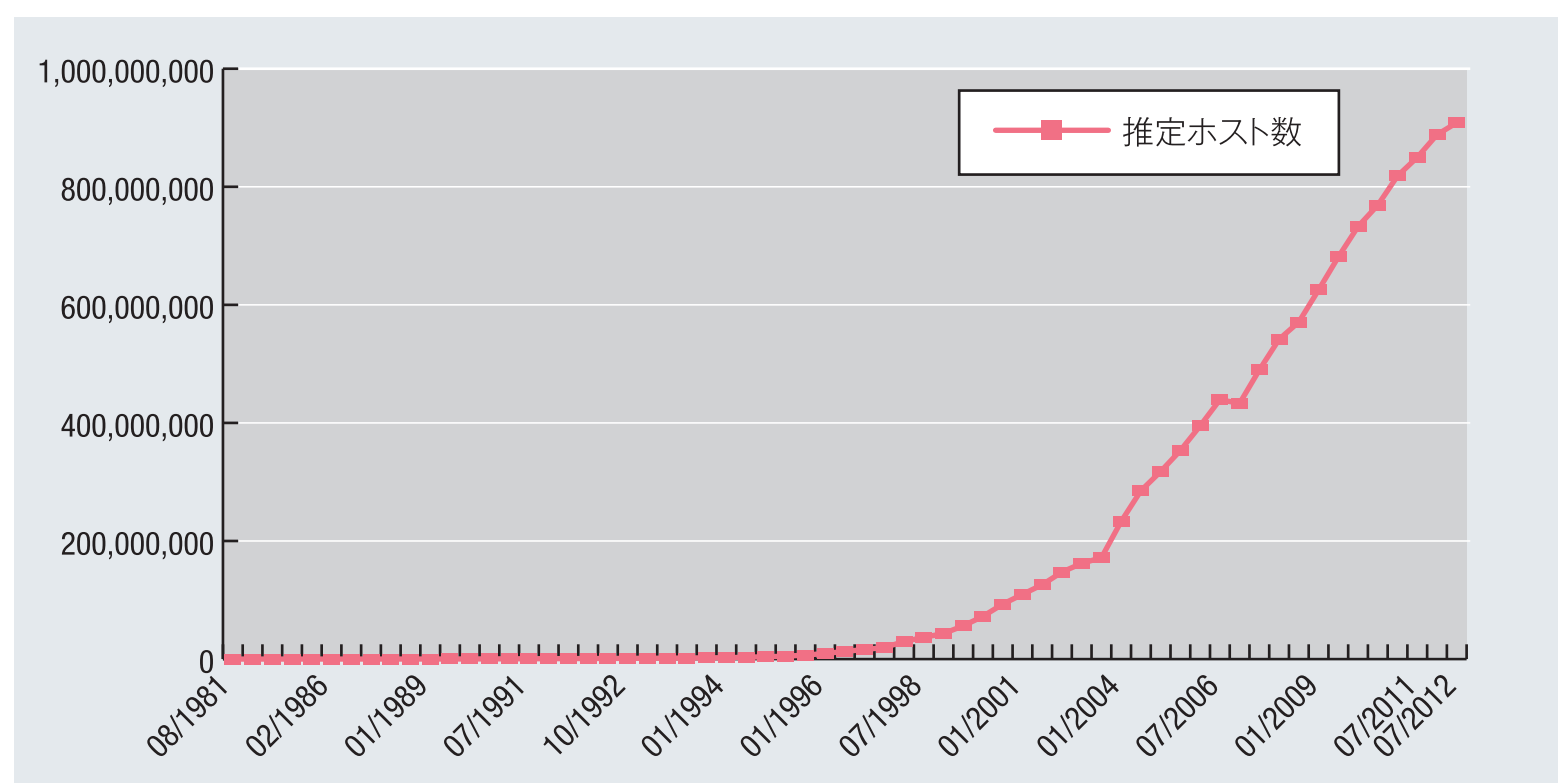
1969年、カリフォルニア大学サンタバーバラ校 (UCSB)、カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA)、SRI、ユタ大学の4つの研究施設を接続したパケット交換方式ネットワーク、ARPANETが動きはじめました。これがインターネットの原型となるネットワークです。ARPANETでは、1983年に現在も利用されているTCP/IPが導入され、1984年にはドメイン名の運用もはじまりました。

1981年に全米科学財団 (NSF) の支援によりCSNETが、1986年にはNSFが運用するNSFNETがスタートし、1990年にはARPANETに代わりインターネットの基幹部分 (バックボーン) の役割を担うようになります。1989年には商用インターネットが誕生し、NSFNETはその役目を終え、1995年に停止することになります。

SRI : Stanford Research Institute
ARPANET : Advanced Research Projects Agency Network
TCP/IP : Transmission Control Protocol/Internet Protocol
CSNET : Computer Science research Network
NSFNET : National Science Foundation Network



NSFNET終了後のインターネット・バックボーン (1995年)



推定インターネット接続ホスト数の変化 (Internet Systems Consortium, Inc.の情報を元に作成)